

【別紙】 令和4年度 学校自己評価重点目標シート (川口市立 幸並中 学校)

(A 4判横)

学校教育目標	自ら学び正しく行動できる生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康でたくましい生徒
目指す学校像	生徒が楽しく生き生きと活動し、明日の登校が待ち焦がれる学校

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、学校関係者評価委員会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	
学校関係者 (教職員を除く)	4 名
事務局 (教職員)	3 名

領域	学 校 自 己 評 価			年 度 評 価 (令 和 年 月 日 現 在)		
	年 度 目 標			重点目標の達成状況	達成度	
	現状と課題	重点目標	具体的方策			次年度への課題と改善策
組織運営	○若手教員とベテラン教員の職員構成2極化におけるミドルリーダーの育成について ○不登校や配慮の必要な生徒の個別の支援、指導について	○各分掌等主任層の教員の資質向上を図る。 □生徒理解に基づく積極的な生徒指導を目指す。 △	○各教員を適材適所の分掌に配置する。 □良さを伸ばす積極的な生徒指導と不登校・いじめ対策等に組織的・計画的に取り組む。 △	○研修等を通じて、学年主任や各分掌等主任を育成した。 □校長講話、学校だより等で、生活信条の具現化を行った。不登校・いじめ対策に組織的・計画的に取り組むことができた。 △	A B	①全教職員へ学校運営に対する参画意識を持たせ、共通理解を基本に分掌組織構築を進める。 ②家庭とも連携し、不登校生徒等減少に向け粘り強く取り組む。
教育課程	○学力向上に向けた、タブレットの効果的な活用による授業改善について。 ○2極化している学力層の現状と外国籍生徒の指導について	○タブレット活用の検証を行い、積極的活用を継続する。 □自習教室やサマースクールを充実させる。 △	○校内研修の実施 □各学力調査の分析と生徒の実態把握・日本語指導教室の充実 △	○校内研修等を通して授業改善を行った。 □日本語指導担当教師とアシスタントティーチャーが計画的、組織的な指導を実践した。 △	B A	①タブレットの効果的活用について、検証と研修を継続実施する ②市の関係課とも連携し、外国籍生徒については、円滑な日本語指導を実施できるようにする。
開かれた学校づくり	○学校HP等の積極的更新による教育活動の情報提供について。 ○感染症対策下、教育活動の成果を町会、地域等への提供する。	○学校HP等の積極的活用 □地域諸団体のスポーツ活動や文化活動の相互の取り組み △	○学校HP等の積極的更新 □地域諸団体の活動への積極的参加 △	○学校HPの定期的な更新で積極的に情報提供することができた。 □感染症対策下において、地域とのつながりを深めることができなかった。 △	B C	①次年度も、ホームページを中心に本校の特色ある教育活動を積極的に地域に公開していく。 ②感染症状況を見極め、部活動の成果や生徒会活動の取り組みを通して町会や地域とのつながりを深めていく。
教職員の資質向上	○教員のライフステージに応じた課題の研修機会を確保する。 ○若手教員の学習や生活指導での指導力向上について。	○教員のニーズによる実践的・効果的な研修を実施する。 □様々な研修への積極的参加 △	○公開、研究授業による校内研修 □外部指導者を積極的に活用する。 △	○指導課訪問の機会や校内研修を活用し、取り組むことができた。 □指導主事等を要請し、資質向上を行った。 △	B A	①研修会参加の他、教職員相互の学びあいで、指導力を高める手立てを講じていく。 ②良い授業を目指し、研修計画を見直し、効果的な校内研修を実施する。
施設・設備等の管理	○施設・設備の安全点検の徹底と基本的な感染症対策の共通理解を行う。 ○適切な予算執行と会計事故防止について。	○日常の校内巡視と、定期的安全点検を実施する □保護者等外部監査機能を導入する △	○日常の安全点検と、定期的安全点検の実施 □保護者等外部監査の実施 △	○日々の校内巡視、定期安全点検により、設備の迅速な点検と改善を行うことができた。 □保護者等外部監査も行い複数で確認、見届けた。 △	A A	①安全点検を継続的に計画し、学校事故0を継続する。 ②今後も保護者等外部監査を行い複数で確認、見届ける体制を構築する。

学 校 関 係 者 評 価	
※実施日	令和5年2月日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の対応は本当に難しいと思う。頑張ってほしい。 ・引き続き不登校・いじめに対する配慮をお願いしたい。 ・(全体を通して)各教職員が一つ一つの目標に真剣に取り組んでいると感じる。 ・不登校への対応は時間がかかり大変だと思う。粘り強く対応することが重要と感じる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・言語を使ってコミュニケーションは取れるのか。話せる教員も必要なのでは。 ・タブレット活用は間違いなく効果がある。保護者からの意見でタブレットで授業中遊んでいる旨意見があった。機能的なサイト閲覧制限はもちろん大事だが、本人に閲覧制限させるのは親の責任だと思う。 ・外国籍生徒の割合が他校に比べ多いと考えられるが、十分に指導できていると感じている。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの活用もお願いしたい。 ・学校HPの更新については、保護者の知りたい情報(特に緊急情報)を迅速に掲載されるようお願いしたい。また、学校ブログは担当教職員の負担にならないようできるだけシンプルをお願いしたい。 ・学校評価の保護者評価より、HPの更新や内容についての要望が多々有り、期待の大きさを感じた。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も効果的な研修をお願いしたい。 ・資質向上は非常に重要であるが、日頃頑張られている教員が「なんでも屋」にならないよう、引き続き労働環境への配慮をお願いしたい。 ・保護者評価で「お子さんを幸並中に入学させて良かった」が96%の評価をされていて、先生方の評価につながっていると思う。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・長く保たれる使い方をお願いしたい。 ・引き続きお願いしたい。 ・学校評価の教職員評価より、安全点検が適切に行われていたと考える。 	